

短答式対策

2月上旬より

法改正点講義

全1回 3時間
行政法規

改正点を効率的におさえる！

改正点は出題のポイントとなることもあるため、十分な対策が必要です。出題可能性の低い改正点を省略することにより、ポイントを絞って徹底解説します。

3月上旬より

短答式直前答練

全8回 各2時間答練／50分解説
行政法規・鑑定理論 各科目4回

本格的な問題演習！

本試験と同一形式で実施しますので、本試験を意識した実戦的な問題演習が可能です。解説講義では多くの受験生が見落としがちなポイントも丁寧に解説します。今まで蓄えた知識の最終確認としても有効です。

4月中旬

短答式全国公開模試

全1回

本試験前の実力試し！

短答式本試験に向けての最後の力試しが短答式全国公開模試です。会場受験では本試験ながらの雰囲気の中で受験が可能です。本試験を意識した出題レベルで、ご自身の実力を確認できます。

5月中旬

短答式本試験

ここが
ポイント！

短答式対策

行政法規 法改正点講義

リベンジを期す方にも最適！

過去3年間の改正点を網羅！

平成27年に短答式試験に合格している方の便宜のため、平成28年9月までの改正点に加え、平成27年9月までの改正点についても講義内で解説します。

論文式対策

3月中旬より

総まとめ講義

全12回 各回3時間
民法・経済学・会計学・鑑定理論
各科目3回

重要事項を総復習！

重要な基本論点を厳選した問題・解答形式のテキストを使用して、重要事項の総復習を行います。この講義で知識の整理を行い、どんな出題にも対応できる真の実力を養成します。総まとめテキストは、本試験会場での最終チェックにも役立ちます。

5月中旬より

論文式直前答練

全15回 各2時間答練／50分解説
民法・経済学・会計学・鑑定理論(論文)・
鑑定理論(演習) 各科目3回

本試験予想問題！

限られた時間の中で合格答案を作成するには、徹底的にトレーニングを積み重ねることが重要です。近年の出題傾向や試験委員の傾向も踏まえTACの講師陣が自信を持って出題していきます。答練後の解説では答案作成のチェックポイントを確認します。

5月下旬／6月下旬

論文式全国公開模試

全2回

全国規模の模試で本試験を体感！

全国の不動産鑑定士受験生が注目する全国規模の公開模擬試験です。5月と6月の計2回実施します。これまで多くの方がこの全国公開模試での上位を目指して受験し、合格の栄冠を勝ち取ってきました。問題レベル、雰囲気など本試験に近いだけでなく、合否判定の高い精度もTACならではの、全国公開模試はまさに合格への登竜門といえます。

8月上旬

論文式本試験